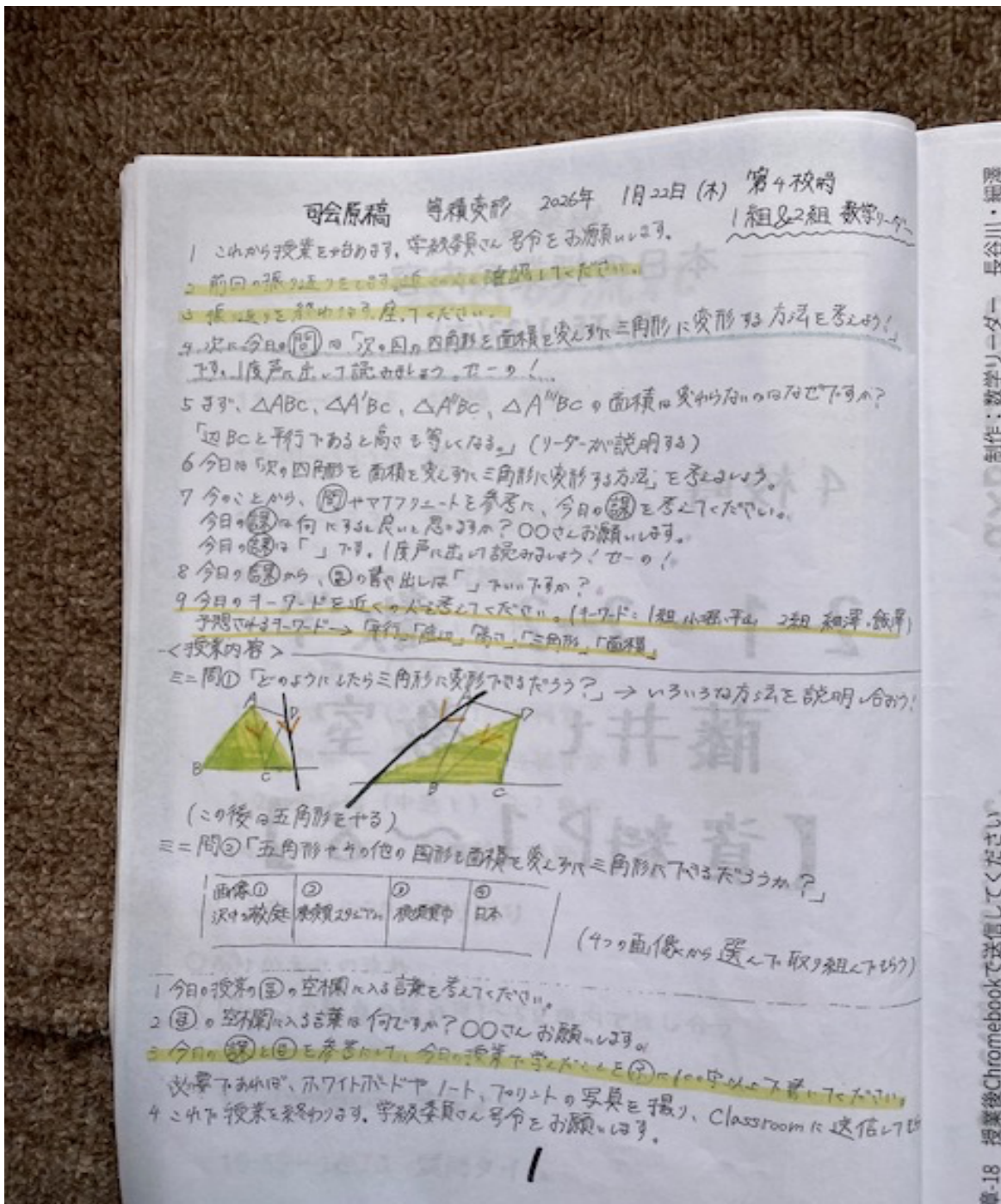


8章 セルフラーニング学習活動案

これまでは、教師が学習指導案を書いていた。しかし、子どもが「主体的」を大事にすると、①子ども司会原稿 ②子どもと教師の打ち合わせシート ③教師が書く「学習指導略案」等の順が学習活動の設計図となる。

(1) 司会原稿 (子ども作成・長沢中)



この原稿を、授業の前に全子どもに配布する方法がある。どのようにこの1時間が流れ、何を求めるのが手に取るように分かると思う。

授業常識を変えるために、子どもたちの作成した「司会原稿」を指導案としてもよい。

(2) リーダーと教師の打ち合わせシート (御津中)






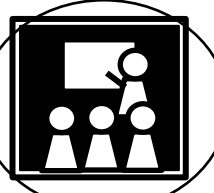




「みがく」打ち合わせシート 1-1 社会

教科リーダーの準備や仕事と指導案とのドッキング。(十分に参考にする価値あり)
西留

授業日 6月23日 (月)

役割 司会進行 () タイムキーパー () 黒板 () キーワード

「農業」「交通手段」「衛生」「飲料」

流れ	学習活動	先生より
授業前	<input type="checkbox"/> 黒板に「みがく」セットをはる。 <input type="checkbox"/> 黒板に「今日の課題」「キーワード」「まとめの書き出し」を書 <input type="checkbox"/> くワークシートを配付する教材の準備をする <input type="checkbox"/> OPPAシートを配付する <input type="checkbox"/> 話し合いに必要なもの(ホワイトボード等)を準備する <input type="checkbox"/> () <input type="checkbox"/>	分担してやろう
 	<input type="checkbox"/> あいさつ <input type="checkbox"/> 前時の振り返りを (ペア・グループ・近く) で伝え合う (1)分 <input type="checkbox"/> 今日の課題「なぜ古代文明は大河のほとりで発展したのだろう」を伝える (1)分	
	<input type="checkbox"/> 今日の授業の流れを伝える <input type="checkbox"/> 今日のキーワードを伝える	
    	<input type="checkbox"/> 課題に対する予想をする (5)分 <input type="checkbox"/> 話し合う 今回の形式は？ 小グループでの話し合い (10)分 4グループ(ゼミナール)での話し合い (15)分 <input type="checkbox"/> さらに深めるために各班にどんな質問を投げかける？ (昔は重いものを運ぶときは、どうやって運んでいたのだろう) (文明ができたからこそ、生まれたものとその理由は?) <input type="checkbox"/> すべての班のホワイトボードを見て回り、グループで出した意見と同じものに丸を付ける (3)分	「川が近いこと央のメリットをまずは考えること」と伝えてから、予想させよう はじめは、4人班の小グループで課題について話し合う。その後、4グループ(ゼミナール)に分かれて話し合う。
 	<input type="checkbox"/> 今日の課題「なぜ古代文明は大河のほとりで発展したのだろう」について、ワークシートのまとめに記入する。(3)分 <input type="checkbox"/> 隣の人に自分のまとめを伝えあう。ぶつぶつタイム(1人30秒ほど) (1)分 <input type="checkbox"/> 今日の授業の振り返りを記入する (3)分	

(3) 学習活動案 A (課題を個別選択・教師作成) (三原小)

①本時の学習活動案 (レッスン・プラン) 令和7年12月13日(土) 第4校時 6学年 社会

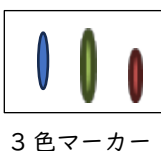
【目標】産業や経済の発展を調べ、社会の様子や暮らしの変化を知る【知・技】

【キーワード】「テレビ」「洗濯機」「冷蔵庫」「電気製品」「三種の神器」「高度成長」「公害」

授業前のリーダー	・黒板に授業グッズを貼る ・黒板に「今日の課題」「キーワード」「まとめの書き出しを書く」 ・ワークシートやホワイトボードを配布する。
-----------------	--

流れ アイコン	学 習 活 動	☆学習リーダー○支援
導入	・前時の振り返りを(近く)で伝え合う。(1分) 	☆学習リーダーの指示 
 めあて  見通し	・提示された資料・本文・資料集から、気付いたことをペアで話し合い、その場で話す。 ・今日の課題を話し合い、2つ程度に絞り、各自で選択をする。 ・今日の授業の流れをピクトグラムで確認する。 ・今日のキーワードをペアで話し合い、全体で4つ程度に絞る。	☆「課題」「流れ」「キーワード」の確認を進行する。 ☆「学習の流れ」を指示する。必要に応じて教師に相談する。 (*7分以内)
 キーワード  自力  話し合い	◇ちょっと相談(2~3人)をして、おおよその「解」を確認 ◇それぞれの学び方で課題解決をする。個。(5分) ◇同じめあてのグループで集まり考えを共有する。(3分) ・ゼミナール(1~3つの班が集合)で、 ホワイトボードを使って考察を行う。(10分)  ◇まとめた意見を全体で共有する。(5分)  ◇ペアや班で疑問や意見を再度出し合い考えを確認する。(3分)	☆自力で解決できない仲間のため、まず「ちょっと相談」の時間を設ける。 ○解決の状態を確認し、個別指導を行う(机間指導) ☆いくつかの考えから共通することを見つけるよう指示をする。 ○必要に応じて、教師が修正する。
 まとめ  振り返り	◇まとめをする。(5分) ◇今日の課題に対する考えを振り返り、ワークシートに記入する。(3分)	☆振り返りブツブツタイムの指示を行う。
授業後のリーダー	・板書を撮影し、消す。学習グッズや資料を片付ける。 ・次回のリーダーと教師の打ち合わせ日を決める。(資料・課題について話し合う。)	○提出物の確認

《お薦めの話し合いの形態》



《学習リーダー》



④学習活動案B(異学年全校数学)

②令和7年度 全学年数学科学習案 12月13日(土) 【授業者S】(三原中)

単元名 1年:比例と反比例 2年:1次関数 3年:2乗に比例する関数

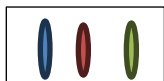
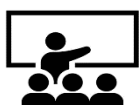
本時の目標(付けるべき力) 身のまわりの問題を、表、式、グラフを用いて調べ、考察することができる。

授業前のリーダー	<ul style="list-style-type: none"> ・黒板に授業グッズを貼る ・黒板に「今日の課題」「キーワード」「まとめの書き出し」を書く ・ワークシートやホワイトボードを配布する。
----------	---

流れ アイコン	学 習 活 動	生徒全員が活躍する姿
導入	<ul style="list-style-type: none"> ・前時の振り返りを(近く)で伝え合う。(1分) 	☆振り返りの指示をする。
見通し めあて キーワード	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">課題: 次の関係は、関数の関係か。また、関数なら、どんな関係か</div> <ol style="list-style-type: none"> 1 提示された問題を読み確認 2 これまでのまとめをペアで振り返り、気付いたことを確認する 3 めあてを把握する <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">めあて: xとyは関数の関係か、また、どんな関係であるか、式、表、グラフの特徴から考え説明しよう。</div> <ul style="list-style-type: none"> ・今日の授業の流れをピクトグラムで確認する。 ・今日のキーワードをペアで話し合う。 	<ol style="list-style-type: none"> ① ペアで自分の学年の既習事項を振り返る。 ② 全体で確認する。 ③ めあてを全体で読む。
話し合い	<ol style="list-style-type: none"> 4 ちょこっと相談(2~3人)をして、おおよその「解」を確認 5 ペア→カフェ(各班2分)→ペア *ペアでの時間設定は、生徒が行う <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">    </div>	<ol style="list-style-type: none"> ④ ペアでホワイトボード ⑤ カフェ ⑥ アドバイスから成果に近づける ⑦ ホワイトボードを出し、共通点を相違点を出し合う。 ⑧ 仲間分けをする <p>○必要に応じて、教師が修正する。</p>
まとめ	<ol style="list-style-type: none"> 6 学び合い <ul style="list-style-type: none"> ◇まとめた意見を全体で共有する。(5分) ◇ペアや班で疑問や意見を再度出し合い確認する。(3分) 	 
振り返り	<p>まとめ: 身近な事象には、多くの関係になるものがあり、それらの関係がどんな関係を式、グラフの特徴を用いて考えることが出来る。</p> <p>振り返り: ノートに振り返りを書く。</p>	<ol style="list-style-type: none"> ⑨ まとめを全体で確認。 ⑩ 振り返りのぶつぶつタイム <p>*全員活躍の場 10回以上</p>
授業後のリーダー	<ul style="list-style-type: none"> ・板書を撮影し、消す。学習グッズや資料を片付ける。 ・次回のリーダーと教師の打ち合わせ(資料・課題について) 	○提出物の確認

《お薦めの話し合いの形態》

《学習リーダー》



ワールドカフェ

ゼミ方式

班集合型

3色マーカー

学習リーダー